

18. (2年 Unit5)

文法：接続詞

目標：文をつなぐ用法を覚えよう！

接続詞とは文と文をつなぐ役割をする語です。

ifは「もし～なら」という意味です。例) If you are free, you can call me. → もしあなたがひまなら、あなたは私に電話することが出来る。

becauseは「～なので」という意味です。例) Because you are free, you can call me. → あなたはひまなので、あなたは私に電話することが出来る。

whenは「～する時」という意味です。例) When you are free, you can call me. → あなたがひまな時、あなたは私に電話することが出来る。

接続詞を含む文は、文の後半に移動することが出来ます。例) You can call me when you are free. → あなたは私に電話することが出来る、あなたがひまな時。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	接続詞	接続詞につながる文	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」
①	～なので[]	あなたは英語を話す[]	私は[]	です[]		幸せ[]
②	もし～なら[]	あなたが英語を話す[]		読みなさい[]	この本を[]	
③	～する時[]	あなたが英語を話す[]		読みなさい[]	この本を[]	
④	もし～なら[]	あなたがカナダ出身[]		読みなさい[]	この本を[]	
⑤	～なので[]	あなたはカナダ出身[]	あなたは[]	話することが出来る[]	英語を[]	
語群	When / If / Because	you are from Canada, you speak English,	I / you	am / are / read / can speak	English / this book	happy

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	接続詞	接続詞につながる文	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」
①	～する時[]	あなたがピアノを演奏する[]	私達は[]	です[]		幸せ[]
②	もし～なら[]	あなたがピアノを演奏する[]		読みなさい[]	その本を[]	
③	～なので[]	あなたはピアノを演奏する[]	あなたは[]	書くことが出来る[]	音楽を[]	
④	～なので[]	彼はアメリカ出身[]	彼は[]	知っている[]	私を[]	
⑤	もし～なら[]	彼がアメリカ出身[]		電話しなさい[]	彼に[]	

3 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	Because she is busy, let's help her. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→
②	If you are interested, read this book. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→
③	If you like English, let's study hard. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→
④	When he visited us, we were playing the piano. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→
⑤	When you called me, I was studying math. (接続詞を含む文を、文の後半に)	→

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	You are free. / Let's play tennis. (when を使って2つの文を1つに)	→
②	He is interested. / Let's call him. (if を使って2つの文を1つに)	→
③	She likes English. / She will visit Canada. (because を使って2つの文を1つに)	→
④	I was reading a book. / You visited me. (when を使って2つの文を1つに)	→
⑤	Let's talk with him. / You speak English. (if を使って2つの文を1つに)	→

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	彼はピアノを演奏することが出来ます。	→ () () () the piano.
②	彼はピアノを演奏するつもりです。	→ () () () the piano.
③	彼はピアノを演奏するつもりです。	→ () () () () () the piano.
④	彼はピアノを演奏しなければならない。	→ () () () the piano.
⑤	彼はピアノを演奏しなければならない。	→ () () () () the piano.

19. (2年 Unit6)

文法：There is の文

目標：「～があります」という言い方を覚えよう。

複数のものが「～あります」という場合、There is を使います。 例) There is a book on the desk. → 机の上に1冊本があります。

単数のものが「～あります」という場合、There are を使います。 例) There are some books on the desk. → 机の上にいくつか本があります。

is / are を was / were にすると「～がありました」という意味になります。 例) There were some books on the desk. → 机の上にいくつか本がありました。

some は否定文や疑問文では any になります。 例) There weren't any desks on the desk. / Were there any desks on the desk?

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		そこに[]	あります[]		1本のペンが[]	机の上に[]
②		そこに[]	あります[]		2本のペンが[]	机の下に[]
③		そこに[]	ありました[]		いくつかペンが[]	机のそばに[]
④		そこに[]	ありました[]		1台の車が[]	公園の中に[]
⑤		そこに[]	ありました[]		いくつかの車が[]	公園の近くに[]
語群		There	is / are / was / were		a pen / two pens / some pens a car / two cars / some cars	on the desk / by the desk / under the desk / in the park / near the park

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		そこに[]	います[]		1匹の犬が[]	ベッドの上に[]
②		そこに[]	います[]		2匹の犬が[]	ベッドの下に[]
③		そこに[]	います[]		いくつかの犬が[]	ベッドのそばに[]
④		そこに[]	いました[]		1匹の犬が[]	公園の近くに[]
⑤		そこに[]	いました[]		いくつかの犬が[]	公園の中に[]

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	私達の教室の中に1人先生がいます。	→ () () () () in our classroom.
②	私達の教室の中に1人先生がいません。	→ () () () () in our classroom.
③	私達の教室の中に何人か先生がいました。	→ () () () () in our classroom.
④	私達の教室の中に何人か先生がいませんでした。	→ () () () () in our classroom.
⑤	私達の教室の中に何人か先生がいましたか?	→ () () () () in our classroom?

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	There is <u>a</u> student in the classroom. (a を some に換えて全文を書き換える)	→
②	There are some books on the bed. (過去の文に)	→
③	There are some books on the bed. (否定文に)	→
④	There are some books on the bed. (疑問文に)	→
⑤	Was there a student in the classroom? (No で答える)	→

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	彼はピアノを演奏することが出来ません。	→ () () () the piano.
②	彼はピアノを演奏するつもりではありません。	→ () () () the piano.
③	彼はピアノを演奏するつもりではありません。	→ () () () () () the piano.
④	彼はピアノを演奏してはいけません。	→ () () () the piano.
⑤	彼はピアノを演奏しなくてもよい。	→ () () () () () the piano.

20. (2年 Let's Read2)

文法：接続詞 that

目標：「～ということ」という言い方を覚えよう！

that は「～ということ」という意味です。 例) I know that he is from Canada. → 彼はカナダ出身だということを私は知っています。

that の前の動詞が過去形だと、that の後の動詞も過去形になります。 例) I knew that he was from Canada. → 彼はカナダ出身だということを私は知っていました。

that は省略しても意味は変わりません。 例) I know he is from Canada. → 彼はカナダ出身だということを私は知っています。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	接続詞	that につながる文
①		私は[]	知っています[]	～ということを[]	あなたが英語を勉強する[]
②		私は[]	知っていました[]	～ということを[]	あなたが英語を勉強する[]
③		あなたは[]	思います[]	～ということを[]	彼女はアメリカ出身だ[]
④		あなたは[]	思いません[]	～ということを[]	彼女はアメリカ出身だ[]
⑤		あなたは[]	思いました[]	～ということを[]	彼女はアメリカ出身だ[]
語群		I / You	know / knew think / don't think / thought	that	you study English / you studied English she is from America / she was from America

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	接続詞	that につながる文
①		私達は[]	思います[]	～ということを[]	彼は良い先生だ[]
②		私達は[]	思いません[]	～ということを[]	彼は良い先生だ[]
③		私達は[]	思いました[]	～ということを[]	彼は良い先生だ[]
④		彼は[]	知っています[]	～ということを[]	私はアメリカに住んでいる[]
⑤		彼は[]	知っていました[]	～ということを[]	私はアメリカに住んでいる[]

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	彼は英語を話すことが出来るということを私は知っています。	→ () () () he can speak English.
②	彼は英語を話すことが出来るということを私は知りません。	→ () () () () he can speak English.
③	彼は英語を話すことが出来るということをあなたは知っていますか？	→ () () () () he can speak English?
④	彼女が日本に来ることが出来るということを私達は望みます。	→ () () () () she can come to Japan.
⑤	彼女が日本に来ることが出来るということをあなたは望みますか？	→ () () () () she can come to Japan?

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	I know that you are a good student. (know を knew に換えて)	→
②	We think that she plays the piano well. (think を thought に換えて)	→
③	He hopes that you can come to Japan. (省略を使って7語で同じ意味の文に)	→
④	I think that he is a teacher. (省略を使って6語で同じ意味の文に)	→
⑤	I think that he is a teacher. (省略と短縮を使って5語で同じ意味の文に)	→

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	彼はピアノを演奏することが出来ますか？	→ () () () the piano?
②	彼はピアノを演奏するつもりですか？	→ () () () the piano?
③	彼はピアノを演奏するつもりですか？	→ () () () () () the piano?
④	彼はピアノを演奏しなければなりませんか？	→ () () () the piano?
⑤	彼はピアノを演奏しなければなりませんか？	→ () () () () () the piano?

21. (2年 Unit7)

文法：比較

目標：比較の表現を覚えよう！

as ~ as ... で「...と同じ位~」という意味になります。 例) Kevin is as tall as Sakura. → ケビンはさくらと同じ位背が高いです。

~er than ... で、「...より~」という意味になります。 例) Kevin is taller than Sakura. → ケビンはさくらより背が高いです。

the ~est in ... で、「...の中で1番~」という意味になります。 例) Kevin is the tallest in my class. → ケビンは私のクラスの中で1番背が高いです。 ※ 後に数字やallがつく時、inではなくofを使います。

長い語はerの代わりにmore、estの代わりにmostをつけます。 例) Math is more difficult than music. → 数学は音楽より難しいです。 / Math is the most difficult of the five. → 数学はその5つの中で1番難しいです。

good「良い」特別にbetter「より良い」、best「1番良い」という形になります。 例) Math is better than music. → 数学は音楽より良いです。 / Math is the best of the five. → 数学はその5つの中で1番良いです。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		この本は[]	です[]		同じ位新しい[]	あの本と[]
②		この本は[]	です[]		より新しい[]	あの本より[]
③		この本は[]	です[]		1番新しい[]	私の家の中で[]
④		この本は[]	です[]		1番新しい[]	その5冊の中で[]
⑤		この本は[]	です[]		1番新しい[]	全ての本の中で[]
語群		This book	is		newer / as new as / the newest	than that book / of all the books that book / of the five / in my house

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		その映画は[]	です[]		同じ位おもしろい[]	E Tと[]
②		その映画は[]	です[]		よりおもしろい[]	E Tより[]
③		その映画は[]	です[]		1番おもしろい[]	全ての映画の中で[]
④		その映画は[]	です[]		1番おもしろい[]	その3つの中で[]
⑤		その映画は[]	です[]		1番おもしろい[]	日本の中で[]

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	この車はあのやつと同じ位良いです。	→ This car is () () () that one.
②	この車はあのやつより良いです。	→ This car is () () that one.
③	この車は世界の中で1番良いです。	→ This car is () () () the world.
④	この車はその6台の中で1番良いです。	→ This car is () () () the six.
⑤	この車は全ての車の中で1番良いです。	→ This car is () () () all the cars.

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	This pen is long. (「あのやつと同じ位」という意味を加えて)	→
②	This pen is long. (「あのやつより」という意味を加えて)	→
③	This pen is long. (「その3本の中で1番」という意味を加えて)	→
④	She is famous. (「ケビンより」という意味を加えて)	→
⑤	She is famous. (「日本の中で1番」という意味を加えて)	→

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	私達の教室の中に1人先生がいます。	→ () () () () in our classroom.
②	私達の教室の中に1人先生がいません。	→ () () () () in our classroom.
③	私達の教室の中に何人か先生がいました。	→ () () () () in our classroom.
④	私達の教室の中に何人か先生がいませんでした。	→ () () () () in our classroom.
⑤	私達の教室の中に何人か先生がいましたか？	→ () () () () in our classroom?

22. (2年 Let's Read3)

文法：否定

目標：否定の語がつく文を工夫して訳せるようになるろう！

no+名詞 で「全然～ない」という意味です。 例) No students played tennis. → 生徒は全然テニスをしませんでした。

nothing は「何もない」という意味です。 例) He studied nothing. → 彼は何も勉強しませんでした。

few は「ほとんど～ない」という意味です。 例) I know few students. → 私はほとんどの生徒を知りません。 ※ few は数えられる名詞につきます。

little も「ほとんど～ない」という意味です。 例) I have little water. → 私はほとんど水を持っていません。 ※ little は数えられない名詞につきます。

a few / a little のように a がつくと「少しある」という意味になります。 例) I have a little water. → 私は少し水を持っています。

1 選択問題 下の語群の語句を使って、日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		私は[]	持っています[]	何も[]		
②		私は[]	持っています[]	全然本を[]		
③		私は[]	持っています[]	少し本を[]		
④		私は[]	持っています[]	少しお金を[]		
⑤		私は[]	持っています[]	ほとんどお金を[]		
語群		I	have	no books / a few books / few books little money / a little money / nothing		

2 英作文問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

	疑問の語句	主語(S) 「誰が」	動詞(V) 「どうする」	目的語(O) 「何を」	補語(C) 「何者か」	修飾語
①		全然生徒が[]	話します[]	日本語を[]		
②		少しの生徒が[]	話します[]	日本語を[]		
③		ほとんどの生徒が[]	話します[]	日本語を[]		
④		私達は[]	飲みます[]	何も[]		
⑤		私達は[]	飲みます[]	少し水を[]		

3 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。

①	私は全然時間を持っていません。	→ I have () ().
②	私はほとんど時間を持っていません。	→ I have () ().
③	私は少し時間を持っています。	→ I have () () ().
④	私は何も持っていません。	→ I have ().
⑤	私は少しペンを持っています。	→ I have () () ().

4 書き換え問題 次の英文を指示に従って書き換えましょう。

①	I don't have any books. (don't を使わずに同じ意味に)	→
②	I don't eat anything. (don't を使わずに同じ意味に)	→
③	I don't know any teachers. (don't を使わずに同じ意味に)	→
④	I don't read any books. (don't を使わずに同じ意味に)	→
⑤	I don't write anything. (don't を使わずに同じ意味に)	→

5 穴埋め問題 日本語の意味になるように、英語の文を作りましょう。(今までに学習した文法事項を思い出しながら、解いてみましょう。)

①	この車はあのやつと同じ位良いです。	→ This car is () () () that one.
②	この車はあのやつより良いです。	→ This car is () () that one.
③	この車は世界の中で1番良いです。	→ This car is () () () the world.
④	この車はその6台の中で1番良いです。	→ This car is () () () the six.
⑤	この車は全ての車の中で1番良いです。	→ This car is () () () all the cars.